

2024年2月27日  
三井化学株式会社

## 三井化学、みずほ銀行と「Mizuho Eco Finance」の契約を締結 サプライチェーン全体での脱炭素化への取り組みを評価

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本修）は、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取：加藤勝彦）をアレンジャーとし、シンジケーション方式による環境評価融資「Mizuho Eco Finance」の契約を締結しました。

「Mizuho Eco Finance」は、脱炭素社会への移行に向けた取り組みを企業と共に促進することを目的とした環境評価融資商品です。みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社が開発した環境評価モデルを用いて、企業の取り組みや指数をスコアリングし、一定のスコア以上を満たした企業に対し融資を行うものです。

当社は、2019年1月にTCFD提言への賛同を表明していること、気候変動対応方針を策定しサプライチェーン全体での温室効果ガス削減に取り組んでいること、進捗として年度ごとに温室効果ガス排出量を算出し開示していることなど、評価モデルに使用している指標において高い水準で満たしている点が評価され、契約締結に至りました。

### ■ シンジケート・ローンの概要

契約締結日	2024年2月27日
アレンジャー	みずほ銀行
組成金額	200億円
貸出人	国内金融機関14社

当社グループは、化学産業が社会の基盤と革新を担う存在であり、持続可能な社会に向けて大きな責任を持っているとの認識のもと、ESG要素を経営・戦略に積極的に取り込んでいます。「環境と調和した循環型社会」、「多様な価値を生み出す包摂社会」「健康・安心にくらせる快適社会」を実現すべく、環境貢献価値 Blue Value<sup>®</sup>、QOL向上貢献価値 Rose Value<sup>®</sup>※の提供をはじめとする社会価値創造の取り組みを深化させ、グローバルに存在感のあるサステナブルな企業グループを目指してまいります。

- 当社グループのESGへの取り組みについては、公式ウェブサイト内「サステナビリティ」（[三井化学グループ ESGレポート2023](#)）をご覧ください。

※ 環境貢献価値 Blue Value<sup>®</sup>、QOL向上貢献価値 Rose Value<sup>®</sup>

[https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/mci\\_sustainability/contribution\\_value/index.htm](https://jp.mitsuichemicals.com/jp/sustainability/mci_sustainability/contribution_value/index.htm)

三井化学グループが提供する製品・サービスの環境および社会への貢献を見える化し、その価値をステークホルダーの方々と共に共有できるように表現したものの、製品・サービス用途別に独自の指標で評価し、環境貢献価値の高いものを Blue Value<sup>®</sup>製品、QOL向上貢献価値の高いものを Rose Value<sup>®</sup>製品として認定している。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部（03-6880-7500）

お問い合わせフォーム [https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc\\_pr\\_csr\\_ja](https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja)